

網走漁協 ホタテガイ採苗関連調査結果

網走東部地区水産技術普及指導所

4号で小型幼生が多く出現しました。 珪藻類は多い状況です。

- ・ 5月13日に浮遊幼生調査を実施しました。
- ・ 幼生数は4号が630.7個/トン、6号が40.9個/トンであり、出現数に差がありました。特に4号では130~150 μ mの小型幼生が多く出現していました。
- ・ 水温は5/11調査と比較して上昇していますが、まだ6 $^{\circ}$ C台の水温が見られています。また、珪藻類は引き続き多い状況でした。

表1 ホタテ浮遊幼生出現数

調査月日	5月13日	
調査地点	4号定置	6号定置
水深(m)	19	21
曳網水深(m)	18	20
殻長(μ m)	1トン当たり個体数	
120		
130	213.9	11.3
140	254.8	10.6
150	100.7	1.4
160	12.6	
170	12.6	0.7
180		0.7
190	3.1	0.7
200	0.8	0.7
210	3.1	0.7
220	1.6	
230	2.4	2.1
240	3.9	0.7
250	7.1	2.1
260	2.4	2.1
270	5.5	2.1
280	3.9	0.7
290	1.6	
300		
310	0.8	
320		
330		
合計	630.7	40.9
その他二枚貝	2,723.9	199.6

表2 水温・塩分観測結果

水深(m)	4号		6号	
	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)	水温($^{\circ}$ C)	塩分(PSU)
0	8.1	32.9	6.4	32.8
5	6.7	33.2	6.4	32.8
10	6.6	33.2	6.8	33.2
15	7.3	33.3	7.1	33.3
底層	7.3	33.3	7.1	33.3